



テキパキ通信

3月号

No.135

発行者: 公明党豊島区議団一東池袋1-18-1区役所内公明控室 <<木下ひろし連絡先>> 長崎3-15-10

「挨拶」
区議会副議長 木下広

いつもお世話になりありがとうございます。ごさいます。豊島区議会第一回定例会は、2月15日に開会し、3月22日までの長い議会がはじまりました。平成25年の豊島区予算案を中心として審議します。今回のテキパキ通信は、生命を守る健康施策や、公明区議団が提案、推進した予算案での実績の紹介を中心にとめました。ぜひご覧下さい。

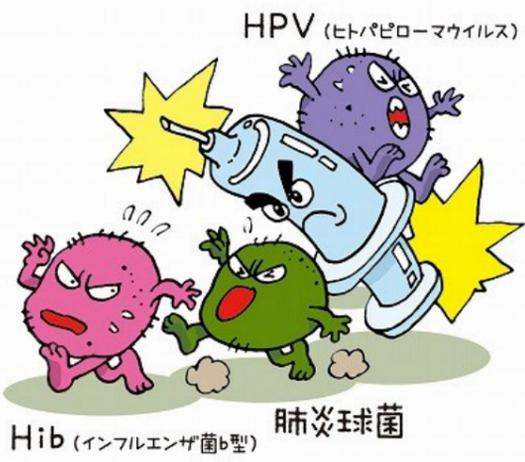
生命を守る、健康施策を推進

子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌 定期接種に

2013年度予算編成に伴う厚生労働、財務、総務の閣僚折衝が行われ、4月から予防接種法に基づく定期接種対象に、子宮頸がん、インフルエンザ菌b型（Hib）、小児肺炎球菌の3ワクチンを追加することで合意しました。厚労省は通常国会に予防接種法の改正案を提出し、3ワクチンを定期接種に追加。時限的な緊急事業から恒久制度に格上げされることとなります。

公明党が強く要望

豊島区では公明区議団がかねてから一般質問等で取り上げ、また、公明党のネットワークを生かし、国、東京都にねばり強く要望してきました。



胃がん対策ピロリ菌・血液検査

胃がんは毎年約11万人が発症し、年間約5万人が死亡するがん死因の第1位です。胃がんにはピロリ菌感染が深くかかわっており、この菌を除菌する事で胃がんの発生を減らすことができます。また、20歳までのピロリ菌感染率は20%以下、50歳以上の世代では80%と高い数値を示しています。

公明党区議団は、第一回定例会の一般質問で「胃がんリスク検診（ABC検診）」を再度提案しました。これは簡単な血液検査で、ピロリ菌感染の有無と胃粘膜の萎縮の程度を測定し判断する事ができ、予算を抑えた効果的な胃がん予防ができることとなります。

公明党の提案に高野区長は「ABC検診は通常のバリウム検査に比べ、胃がんの発見率が高いと認識している。より効果的なABC検診の導入を含め医師会と検討を開始する」と答弁しています。公明党はこれからも、区民の生命と健康を守る取り組みを推進して参ります！



区民交通傷害保険は3月末が締め切り

少ない保険料で大きな補償

区民交通傷害保険

平成25年度用
ごあんない

豊島区

※ご加入対象者は、平成25年4月1日時点で豊島区にご住所のある方です。
※お申し込みは、平成25年3月29日(金)までです。

この「リーフレット」は「加入者証兼領収証」と一緒に大切に保管しましょう。

「区民交通傷害保険」は、豊島区が窓口となっている保険です。少額の保険料で加入していただき、自動車・オートバイ・自転車など様々な交通機関による交通事故にあわれた場合に、入院や通院治療日数と通院治療期間に応じて保険金をお支払いする制度です。

加入申込書に必要事項をご記入のうえ、下記の窓口にて保険料をお支払いください。

- 金融機関は、3月29日が締め切りです。（銀行・ゆうちょ銀行・郵便局・信用金庫・信用組合）。
- 区民活動推進課 区民交通傷害保険窓口。団体加入を行なっている町会。

★加入申し込み書は、上記区民交通傷害保険窓口、区役所本庁舎1F受付、東西区民事務所、区民ひろば、区立図書館等に用意してあります。

【お問い合わせ】
豊島区区民活動推進課 区民交通傷害保険窓口
豊島区東池袋2-60-3 グレイスロータリービル庁舎7階
電話 03 - 3981 - 1111 内線 103927

【保険料の一例】

- 交通傷害保険のみ 年支払額 ¥800 (最高保障保険料額 150万円)
- 交通傷害+自転車賠償 年支払額 ¥1,100 (交通傷害 150万円+自転車賠償 1,000万円)

* 詳しくは上記担当部署にお問い合わせください。

自転車事故が増えています。交通安全に心がけましょう。



【無料法律相談のご案内】
毎月第1、第3木曜日、14時から 区役所4F公明控室 TEL 3981-1428
木下広自宅e-mail: kinosan@t.toshima.ne.jp 木下携帯 090-8569-3271

木下のSNS活用
Twitter=@kinosan007
メルマガ、FaceBookで発信中
ご意見をお寄せ下さい！

平成25年度豊島区予算案の公明区議団実績

平成25年度豊島区予算案には、公明区議団がかねてから提案し、推進した事業が多数盛り込まれています。その一部をご紹介します。予算案は、現在開会中の第一回定例会で審議され、最終日の本会議で議決されて正式に決定します。

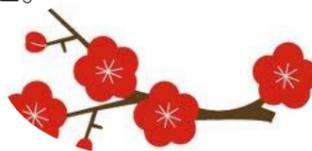
女性が輝く区政

①公明区議が提案して「虐待と暴力のないまちづくり」宣言が2・15に議決されました。セーフコミュニティ認証都市として、虐待・暴力を許さない、安心・安全への取り組みが強化されます。
②区防災会議の女性メンバーを現行3名程度から10人以上に拡大され、女性の視点から防災対策が進むことになりました。



がん対策の推進

①高度がん治療ローンの利子助成事業が開始されます。
②従来、胃がん、肺がん、大腸がんの検診予約は一週間程かかっていましたが、今後は、制度を変更し、即日予約が可能になりました。多くの方の検診受診を推進。



無料歯科検診

現在の対象者、40歳・50歳・60歳に新たに65歳を拡大し、65歳以降からは5年ごとに拡大し、80歳までの検診が可能になります。



特養ホーム約200床整備

①旧千川小跡地に特養100床、軽費老人ホーム20床、保育園の複合施設。
②旧中央図書館跡地に特養86床、ショート10床、デイサービス35名の施設整備が進行中です。定期借地権を活用して、社会福祉法人により運営されることになりました。それぞれ平成27年完成を目指します。



新時代教育

①教育用パソコンをタブレット型に機種変更。無線機能をタブレット内LAN化と電子黒板とタブレットPCの活用でICT教育の充実。



学校図書館の司書増員

現在の13校から31校に拡大し、子どもの読書活動を推進する。



学校施設整備

災害時に救援センターとなる学校の窓ガラスに飛散防止フィルムを貼付し震災時の対策をはか、省エネに寄与します。



道路の空洞化調査

3.11を教訓に、道路下の目に見えない空洞化は、災害時に大きな被害をもたらします。公明党は区議会で道路下のレーダー測定を提案。「緊急輸送道路となる幅員の広い区道について、空洞化調査の導入を検討する」との答弁を引き出しました。



豊島区内橋梁の長寿命化

豊島区では公明党区議団が、老朽化した橋や道路の計画的修繕を提案。豊島区は「橋梁の長寿命化修繕計画」を策定しました。空蝉橋は25～27年度、池袋大橋は24～32年度にかけて耐震補強や修繕工事が順次行われます。また、西巣鴨橋については、28～32年度に架け替え工事が行われる予定です。

